



志木四小だより

志木市立志木第四小学校

志木市館1-4-1

TEL 048(474)7911

平成30年度12月号 キーワード 「信頼と絆」と「元気な子どもと元気な学校」

地域とともに輝くひとみ・笑顔あふれる志木四小

誰もが自分の歩みで伸びている
～2018年を振り返ると～

校長 原 万里子



成長するためには

葉 祥明

庭の大イチョウの
ごつごつした幹に
いく筋もの亀裂が走っている
引き割かれた表皮の下の
白い木肌が痛々しい
昨日よりは今日
今日よりは明日
そして去年よりは今年、と

大きく逞しく育つには
古い表皮は破かれなくてはいけない
ああ、その痛み無しには
誰も成長出来ないのだ

~~~~~  
葉祥明氏の名と同時に、広がる大地と空を思い浮かべる方も多いかと思います。熊本県生まれで『絵本で伝えたい生きることの喜び』を胸に描く絵本作家さんです。故郷の阿蘇で見た草原と青空。自分自身が一番気持ちよく描くと、見た者が癒されるあの風景に繋がる。と・・・

2018年は、「戊戌（つちのえいぬ）」の戌年に因み『新しい命を育む縁起の良いもの』の意から素晴らしい年を期待し、いろいろな事に臨み過ごされてきたと思います。その平成30年も、いよいよ師走となりました。

学校生活は、4月が開始で学年が変わります。そこからのスタートは、学びは勿論のこと学年が上がることで培う自覚も育てます。それは、身体の成長のみならず確実に「心」や「人」としての内面にも及びます。他人（ひと）と比べるのではなく、個々で比較すると昨年の今頃できなかったことが、できるようになっているものです。どんな変化でも成長として捉え認め褒めながら、次に繋げていきたいと思います。それには先ず、足元をしっかりと見つめ過ごしてきた軌跡を振り返りたいです。それから現実を把握し今後の目標を定め、一步一步進んで行くことが大切です。

空に向かって真っすぐに伸びる樹木をじっくり見つめると、木肌の変化をはじめ、その奥にある生命の息吹をはっきりと感じ取ることができます。同様に、これからも子供たちの様々な変容を喜びとし、可能性を伸ばしていきたいと思っております。

結びに、2学期中のご支援とご協力に職員一同、感謝申し上げます。どうぞ、健康にご留意され、良いお年をお迎えください。